

学校だより

けいほく

【かわる自分】～つづける はじめる～

啓北小学校

3つのやくそく



- 1 あいさつをしましょう
- 2 廊下を正しく歩きましょう
- 3 時刻を守りましょう

令和8年3月24日 第24号

祝 卒業・修了 おめでとうございます



すんだ青空啓北の ころろふれあうこの庭に 大きな夢を育てよう

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また在校生の皆さん修了おめでとうございます。この一年、多くを学んだ皆さんが大きく成長したことを、教職員一同誇りに思います。

啓北小学校の今年度のテーマは、「かわる自分」でした。自分で決めたことをねばり強く続ける努力と新たなことや苦手なことに挑戦することによってこれまでとは違う自分になる、みんながそれぞれの個性や自分らしさを発揮して、認め合うことのできる啓北小でありたいという願いです。

皆さんは今、どんな自分と向き合っているでしょうか。「自分らしさ」とは、自分のよさともいえます。これからも、自分のよさを磨き高めること、そして友達やまわりの人の良さを認め、尊重し合えるみなさんであってほしいと、心より願っています。

卒業生の皆さん、中学生になっても啓北小学校で育んだ、自分の好きなことや得意なこと、挑戦したいこと、克服したいことを、まわりの人達とつながり支え合いながら、どうしたら実現できるか考えてみてください。「続けること・始めること」を繰り返し、これからの人生を一步ずつ歩いてほしいと願っています。

自分が自分らしくあるためには、考え、協力し、行動する「力」が必要です。それこそが、未来を生きる皆さんに育ててほしい大切な力だと思っています。わくわくするような自分の未来、みんなが幸せを感じる未来を、みんなの力で創っていくのです。

これからの毎日には、苦しいときや辛い経験もあるかと思いますが。乗り越えたい高い壁が、目の前に立ちはだかり、必死でもがくこともあることでしょう。たとえ、どんなに辛く苦しい時も、皆さんは決して、一人ではないことを忘れないでください。一緒に悲しみ、励ましてくれる家族や友達等支えてくれる人が必ずいます。辛いときは安心して頼っていいのです。そして、誰かが苦しい時には、そっと寄り添い支える側になってほしいのです。辛さや苦しさも、受け止めた後は、また、前を見て笑顔で一步踏み出せる、強さとしなやかさ「レジリエンス」を発揮してください。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠にありがとうございます。お子様が本校で過ごした六年間の思い出は、これからの成長を支える大きな力となることでしょう。

お子様の未来が希望に満ちたものであることを、教職員一同、心より願っております。

【第43回卒業証書授与式 校長式辞より】



【新年度の学級編成について】

4月7日の学級編成・担任発表ですが、新3年生、新5年生において学級編成を行います。また、現1年生(新2年生)の在籍が現在34名であるため(くりのこ・なかよしを含まない)、基準により、1学級編成となる予定でありますことを、ご承知おきください。

明日からは、春休みとなります。生活リズムや交通安全には十分に気をつけながら、進学や進級に向けての準備を(持ち物だけではなく、心の準備も)どうぞよろしく願います。



離任のご挨拶 ～お世話になりました～

この度の人事異動により7名の教職員が退職・転出することになりました。啓北小学校での経験や思い出を胸に新たな気持ちで新たな春を迎えます。保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。

■ 嘉藤 麻里 教頭 (帯広市の学校へ)



在任中は、子どもたちの学びと成長のために、保護者の皆様をはじめ、多くの皆様から、温かなご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。啓北小学校で過ごした時間は、私にとってかけがえのない宝物です。子どもたちの笑顔や成長に寄り添えたこと、皆様に支えていただいたことは、忘れられない思い出として心に残り続けます。

啓北小学校がこれからも温かな学びの場として発展し、子どもたちの未来が一層輝くことをお祈り申し上げます。2年間お世話になりました。ありがとうございました。

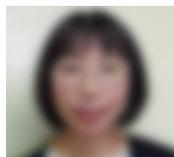
■ 齊藤 真美 教諭 (大樹町の学校へ)



私が啓北小に赴任したのは、小惑星探査機はやぶさ2が、遠い星から小石を持ち帰ってきた年でした。コロナ禍で、運動会や学習発表会は学年別、それまでとは違う学校生活でした。それでも、子ども達は明るく前向きで、私も元気をいただきました。また、普段から宇宙科学の話をよくしましたが、宇宙をお勧めしたというよりは、興味関心のアンテナ磨き・好奇心の火を灯すお手伝いに、少しでもなっていましたら幸いです。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

■ 土屋 幸恵 教諭 (幕別町の学校へ)



くりのこ、なかよし、にじのこ、1年生担任として6年間お世話になりました。保護者の方とはPTA環境整備、地域の方とは、生涯学習推進委員としてラジオ体操まつりなどで、3年間お世話になりました。

子ども達の元気なあいさつ、朗らかな歌声、校庭で輝く笑顔。夏の農園作業も楽しい思い出の一つです。コミュニケーションの大切さや、共に汗を流し、人と人がつながる喜びを感じることができました。

幸せな6年間に感謝します。

■ 西本 眞二郎 教諭 (帯広市の学校へ)



啓北小学校では、10年間お世話になりました。

1年目に担任した1年2組の子どもたちは四月には高校2年生になります。2年目からの7年間は算数の少人数指導で、算数が苦手な児童と一緒に学習しました。その中で「先生、算数が好きになってきた。」「勉強、楽しい。」という子が増えたことが、とても思い出に残っています。

最後の2年間はくりのこ学級の子どもたちと、学習しました。いろいろな自立活動に「取り組み、子どもたちが楽しんでくれたのが楽しい思い出です。あと全校合唱も担当しました。朝元気な歌声が聞こえてくるのは、とても心地よかったです。また、練習の成果を体育館に集まって合わせる全校合唱は、その歌の特徴を捉えたきれいな歌声で、素敵な合唱になっていたのがうれしかったです。10年という長い年月、多くの皆様にお世話になりました。子どもたち、PTAの皆様、そして啓北小学校に関わる地域の皆様。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

■ 小唄 康弘 教諭 (帯広市の学校へ)



(児童のみなさんへ)

啓北小でみなさんと過ごした毎日は、先生にとってとても大切な宝物です。一緒に笑ったこと、がんばったこと、時にはつらいと感じたことも、全部が素敵な思い出です。

これからも自分らしく、元気に色々なことに挑戦してください。先生はこれからもみなさんのことを、ずっと応援しています。

(保護者の皆様へ)

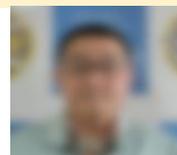
これまで温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの成長をそばで見守ることができたことを、心から幸せに思っています。至らない点もあったかと思いますが、皆様に支えていただきながら、毎日子ども達と向き合うことができました。心より感謝申し上げます。子ども達のこれからの成長と、皆様のご健康とご多幸をお祈りしています。本当にありがとうございました。

■ 谷 昌明 時間講師 (ご退職)



2017年の12月から啓北小学校に退職教員等外部人材講師として勤務し、今年度は5・6年生の算数・週1回の放課後サポート6年生をさせて頂きました。校長先生をはじめ職員の方々児童の皆さんには本当にお世話になりました。特に児童の皆さんとは本当に楽しい時間を過ごさせて頂き心から感謝しております。8年と3ヶ月間本当にありがとうございました。

■ 鎌田 秀行 校務員 (帯広市の学校へ)



大変お世話になりました。2年間ありがとうございました。

